

北九州発祥・台湾チーム初参加！

第34回全国ふうせんバレーボール大会を開催します！！

〈日 時〉：令和6年3月10日（日） 9時00分～15時30分

開会式9時00分～9時40分

（武内市長による挨拶、始球式あり。今回、台湾チームが初めて参加します。）

〈会 場〉：北九州市立総合体育館（八幡東区八王寺町4-1 TEL652-4001）

〈主 催〉：日本ふうせんバレーボール協会

〈共 催〉：北九州市、北九州市障害者スポーツ協会

〈参加者数〉：県内外から選手約300名、スタッフ約200名 計 約500名

「ふうせんバレーボール」とは？

1989年、北九州市に住む重度の障害のある方々が中心となって考案した直径40センチのふうせんを使ったバレーボールです。コートはバドミントンコートを使用し、障害のある選手3名と、障害のない選手3名の合計6人でチームを構成します。

プレー方法も、一般のバレーボールとは異なり、チームの6人全員が必ず一度はボールに触れ、10回以内で相手コートに返さなければなりません。これは、どんなに障害が重たくてもプレーに参加でき、楽しめるようにするためのルールです。また、目の不自由な人が音を頼りにプレーできるよう、ふうせんの中には鈴が2個入っています。



ふうせんバレーボールとは、障害のあるなしにかかわらず、また、どんな障害でも、どんなに障害が重くても、誰もが参加できるスポーツです。

〈お問合せ〉

○全国ふうせんバレーボール大会実行委員会事務局 担当：有延（ありのぶ）
北九州市小倉北区三郎丸三丁目4-1 北九州市障害者スポーツセンターアレアス気付
TEL 090-9474-0923 FAX 093-383-7854
メール fusen-volleyball-owner@yahoogroups.jp
HP <http://nihon-fusen.jimdo.com/>

○担当課

保健福祉局障害福祉企画課 担当：佐々木・若松
TEL 093-582-2453 FAX 093-582-2425